

○水生生物モニタリング調査結果一覧（阿武隈川河口沖K）

<阿武隈川河口沖K 水質底質採取項目>

項目 調査地点	一般分析項目		放射性物質分析項目			
	水質	底質	水質 (Cs)	水質 (Sr)	底質 (Cs)	底質 (Sr)
K-1	—	○	—	—	○	—
K-2	○	○	○	○	○	○
K-3	—	○	—	—	○	—

<阿武隈川河口沖K 現場測定項目>

項目 調査地点	調査緯度・経度		調査日時			水質				底質		その他	
	緯度	経度	日	時刻 (水)	時刻 (泥)	水温 (℃)	泥温 (℃)	性状	色相	混入物	全水深 (m)	透明度 (m)	
K-1	38.0457°	140.9282°	H28.10.26	—	09:01	—	18.5	砂	10YR5/1	なし	—	—	
K-2 (表層)	38.0455°	140.9401°		08:07	08:40	18.4	18.3	細砂混シルト	10YR3/1	稚貝	16.2	3.5	
K-2 (下層)				07:50		18.9							
K-3	38.0458°	140.9518°	—	08:30	—	18.3	シルト	7.5Y3/1	なし	—	—		

<阿武隈川河口沖K 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質>

項目 調査地点	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩分	TOC (mg/L)	SS (mg/L)	濁度 (度)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)
	緯度	経度	日	時刻												
K-2 (表層)	38.0455°	140.9401°	H28.10.26	08:07	8.1	0.8	1.7	8.1	4540	24.26	0.9	3	2.3	N.D. (0.0016)	0.0085	—
K-2 (下層)				07:50	8.1	0.6	1.6	6.4	5030	33.50	0.9	11	5.8	0.0023	0.015	0.00081

注) N.D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<阿武隈川河口沖K 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質>

項目 調査地点	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E _{N.H.E} (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm ³)	粒度組成							Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)	
	緯度	経度	日	時刻							礫 (2~75mm) (%)	粗砂 (0.85~2mm) (%)	中砂 (0.25~0.85mm) (%)	細砂 (0.075~0.25mm) (%)	シルト (0.005~0.075mm) (%)	粘土 (0.005mm未満) (%)	中央粒径 (mm)				最大粒径 (mm)
K-1	38.0457°	140.9282°	H28.10.26	09:01	8.0	278	24.5	1.3	1.0	2.749	0.1	0.7	35.2	59.5	0.7	3.8	0.21	4.8	7.2	39	—
K-2	38.0455°	140.9401°		08:40	7.9	273	37.3	3.4	3.7	2.721	0.0	—	2.3	61.5	22.8	13.4	0.12	0.43	22	130	N.D. (0.13)
K-3	38.0458°	140.9518°		08:30	7.7	273	50.2	6.2	9.8	2.705	0.0	0.0	0.2	18.1	59.7	22.0	0.045	2.0	44	270	—

<阿武隈川河口沖K 分析項目 水生生物>

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項			放射性セシウム (Bq/kg-wet)			Sr-90 (Bq/kg-wet)
		緯度	経度										成長段階	消化管内容物	測定部位	計	Cs-134	Cs-137	
阿武隈川河口 周辺海域	—	—	—	H28.10.25	節足動物	軟甲	エビ [*]	ワリガニ	<i>Portunus trituberculatus</i>	ガザミ	3	1.2	成体	—	—	0.48	N.D. (0.31)	0.48	—
					脊椎動物	硬骨魚	カレイ	カレイ	<i>Kareius bicoloratus</i>	イシガレイ	2	2.2	未成魚/成魚	ゴカイ類	内臓除去	0.71	N.D. (0.39)	0.71	N.D. (0.016)
					脊椎動物	硬骨魚	カレイ	ヒラメ	<i>Paralichthys olivaceus</i>	ヒラメ	1	1.7	成魚	カタクチイワシ	内臓除去	1.0	N.D. (0.38)	1.0	—
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ニベ [*]	<i>Nibea mitsukurii</i>	ニベ	3	1.3	成魚	等脚類	内臓除去	1.56	0.36	1.2	—
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ブリ [*]	<i>Seriola quinqueradiata</i>	ブリ	1	2.7	成魚	魚類	内臓除去	0.48	N.D. (0.29)	0.48	—

※1：生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。

※2：水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。

※3：複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。

※4：生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、内臓（胃、腸）の除去が可能な試料については、除去して測定した。

※5：プランクトン（浮遊藻類）とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで濾した残留物を指す。

※6：河床付着物（藻類を含む）とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。

※7：N.D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

※8：放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。